

2025-2026 関根信行年度 第10回

通算 2888 例会

令和7年10月2日(木)
10月第1例会

本日の例会

例会(クラブ事務所) 15:45
ポリオ街頭募金(岩槻駅) 16:00
懇親会(都寿司) 17:30

テーマ 世界ポリオデー募金
主管 職業・青少年奉仕
委員会
財団・米山委員会

次回例会案内

令和7年10月9日(木)

例会場 料亭ふな又
点鐘 12:30
テーマ 部門セミナー報告

世界ポリオデー募金例会

岩槻駅・東口ロータリー



2025-2026 年度 岩槻ロータリークラブ

会長 関根信行
幹事 小林 篤
会場出席・公共イメージ委員長 星 和彦
例会場 ふな又
例会日 木曜日
点 鐘 第1・第2 12:30
第3 18:00

クラブ事務所

さいたま市岩槻区本町 3-8-2-203
TEL 048-758-0680
FAX 048-758-0681
MAIL info@iwatsuki-rotaryclub.jp



10月2日(木)15時45分よりクラブ事務所において短時間の例会を行った後、岩槻駅に場所を移し、岩槻高等学校インターアクト部生徒8名および顧問教師の柴田良美先生にも参加していただき、10月24日の世界ポリオデーに合わせた街頭募金活動を行いました。

16時から約1時間の活動中、岩槻区長の小柳昌彦様、元会員の清水恵子様にも多額の寄付をご協力いただき、総額38,008円が集まりました。
岩槻まつりでの募金11,610円と合わせて、ロータリー財団に送りたいと思います。
この浄財はポリオ撲滅を目指すワクチン接種費用などに利用されます。



ロータリーとポリオ根絶活動

END POLIO NOW

ポリオ（または急性灰白髄炎）は、主に5歳未満の子どもが罹患する可能性があり、身体まひや、時には死にいたることもある感染性疾患です。ウイルスは典型的に汚染された水を介し、人から人へ伝搬し、神経系を攻撃します。

ロータリーは、過去35年以上にわたりポリオ根絶活動を行ってきました。ポリオを世界からなくすという私たちの目標は今、達成まで本当にあと少しのところきています。

世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）の立ち上げ当初からのパートナーとして、ロータリーは、1979年にフィリピンの子どもたちに予防接種を実施したときから始まったこのプログラムを通じ、ポリオの症例を99.9%まで減少させることに貢献してきました。

ロータリー会員はこれまでに21億ドル以上と無数のボランティア時間をこの活動に捧げ、122カ国の30億人近い子どもを、身体まひを引き起こすポリオから守ってきました。

ロータリーのアドボカシー活動は、この取り組みへの各国政府による10億ドル以上の寄付を確保する上で重要な役割を果たしました。

今日、ポリオがまだ存在する国（常在国）はアフガニスタンとパキスタンのみとなっていますが、その他の国々でもポリオのない状態を維持していく必要があります。ポリオ根絶活動を今やめてしまうと、10年間のうちに、毎年ポリオによって身体まひとなる子どもが20万人になると予測されています。（国際ロータリー公式ウェブサイト）

発行：岩槻ロータリークラブ会場出席・公共イメージ委員会

委員長 星 和彦

副委員長 田畑寛樹 駒澤あい